

保育士歴

21年

女性の声を届けたい!!

声なき声を届ける存在でありたい。
とくに女性、子育て世代、働く人、年金生活の方々が
「生きやすい」社会を目指していきます。

加藤みずほ 4つの政策

01 子育てしやすい環境を整える

子育て支援は目に見える支援だけではなく「見えない部分」の支援こそが大切だと考えます。「届きにくい声」を受け止めることができるきめ細やかな支援を行っていきます。

課題 少子化が深刻に！令和6年の愛媛県の出生数は戦後最少の6,557人

対策 地域の子育て支援事業を充実させ、ワンストップでできる相談支援体制づくり / 保育人材の処遇改善、多様な保育サービスの拡充 / 児童虐待の防止の強化 / ヤングケアラーの支援 / 生活困窮世帯への自立支援

03 就職氷河期世代への伴走支援

50歳前後の就職氷河期世代の方が正当な評価をされず不安定な生活を強いられています。将来において安心できる雇用と生活の支援を行っていきます。

課題 低賃金の中高年層の年金問題が深刻化

対策 氷河期世代の賃上げを実施した中小企業への支援 / リカレント・リスキングに生活支援で伴走

02 働く人が報われる環境へ

保育士として21年間働く中で「給料が上がった」実感がほとんどありませんでした。2人の大学生の教育費用の負担も重くのしかかっていました。働いている人が報われる社会に、そして誰もが平等に教育を受けることができる愛媛県にしていきたいです。

課題 物価高により給料が上がらない！
教育費の負担が大きい！

対策 介護職員、看護師、保育士の処遇改善 / 給付型奨学金を中所得世帯まで拡大

04 年金受給者の安心を守る

長年働いてきたにも関わらず、少し働くだけで年金が減らされている制度に多くの疑問が寄せられています。制度の見直しや高齢者への生活支援体制の強化が必要です。

課題 少子高齢化により年金が減り、若い人の負担が増大！

対策 国と連携し、持続可能な安心した年金の制度設計 / 家賃の補助と公営住宅への入居の拡大 / 介護サービスの支援

加藤みずほプロフィール

1975年9月12日生まれ【家族構成】夫・長男・長女

新居浜市立泉川小学校卒 / 新居浜市立泉川中学校卒 / 愛媛県立新居浜東高等学校卒

倉敷市立短期大学 保育学科卒後、岡山で2年間働いたのち地元新居浜に戻り保育士歴21年

元新居浜市立川東中学校PTA会長 / 国民民主党愛媛県連子ども子育て政策委員 / 2人の大学生の母

Instagram



加藤みずほ

国民民主党

49歳